

## 成果の説明書

(氏名)石井清輝	(学部)地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>①年度中、台湾において、日本統治時代を経験した台湾人に対するライフヒストリー調査を継続的に実施した。また、日本統治時代を経験した台湾人の集いに定期的に参加し、関連する調査を実施した。</p> <p>②台湾の台北市、嘉義市、高雄市、台東市、花蓮市において、日本統治時代の建築物の保存・活用状況の実態調査及び資料収集を行った。</p> <p>③群馬県桐生市の重要伝統的建造物群保存地区を中心に、所属ゼミ学生による建物公開イベント「オープンシティ・プロジェクト キリバコ」(10月26日・27日)を開催した(関連新聞記事 桐生タイムス 2019年10月25日)。</p> <p>④上記、①、②の調査活動を踏まえ、関連する論文の執筆を進めた。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <p>東アジア日本研究者協議会 第4回国際学術大会(2019年11月2日 於:台湾大学)「東アジアにおける文化遺産と帝国日本の記憶」分科会において、コメンテーターを担当した。</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>①台湾に関して、植民地統治時代に居住した経験を有する「在台日本人」及び台湾人に関するこれまでのライフヒストリー調査の結果を踏まえ、論文の執筆を進める。また、該当する対象者への調査を継続していく予定である。</p> <p>②群馬県桐生市重要伝統的建造物群保存地区に関して、ゼミ生との共同調査・地域活動を継続し、論文・報告書の執筆を進める予定である。</p>	